

(様式第4号)

審議会等付属機関 会議概要

1 審議会名	上田市公文書館運営協議会
2 開催日	令和4年2月25日
3 会場	書面審議
4 出席委員	小平委員、児玉委員、田村委員、中村委員、相川委員
5 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
6 会議概要作成年月日	令和4年3月2日

協 議 事 項 等

1 役員選出について

(委員)

- ・正直なところは返答しにくいですが、みんなに助けていただきながら勤めざるを得ない。

(委員)

- ・よろしくお願いします。

(委員)

- ・賛成します。

(委員)

- ・賛成します。

(委員)

- ・就任に賛同します。
- ・委員新規就任者で不慣れなところが多々あるが、会長、副会長よりご指導を賜りながら、運営委員会の業務を学びたい。

2 事業等報告について

(委員)

- ・特に無し。

(委員)

- ・災害やコロナ禍の中で、業務を継続していることに心より敬意を抱く。
- ・地元の大学の教員として、わずかでもお役に立てるよう、関わらせていただきたい。

3 公文書館運営全体について

(委員)

- ・上田市公文書館の特徴作りを柱にした史料収集に当たることを要望する。
- ・例えば、「蚕都上田」に関する資料、大正デモクラシー期の文化・教育に関する史料、先進的な福祉行政に関わる史料など、長期的・計画的な取組を、ぜひ一考してもらうことを望む。

(委員)

- ・資料の寄贈について、市立博物館とよく協議し、どちらが収蔵してもよいので、可能な限り、保存策を講じて欲しい。

(委員)

- ・特に無し。

(委員)

・特に無し。

(委員)

・上田市に甚大な被害をもたらした台風 19 号や現在進行形で続いている新型コロナウイルス感染症については、将来、上田地域の歴史をふりかえったときに、特に大きな出来事として、記録と記憶が継承されていくのではと想像した。

・また、上田市役所内でも、さまざまな部署が関係していると思われるため、これらの出来事について、公文書や民間資料を残せると、将来、防災や感染症対策等に役立てることができるのではないかと考える。